

会 議 録

会議の名称	令和３年度第１回結城市地域公共交通会議
開催日時	令和３年８月３日（火） 午後１時３０分～午後３時００分
開催場所	市役所４階 大会議室１、２
出席者	出席委員 信清委員、宮田委員（代理 宮田氏）、服部委員、土田委員、 稲葉委員、浅野委員、坂本委員、山田委員、牧瀬委員、 磯委員、山中委員、中村委員（代理 中村氏）、杉山委員、 鶴見委員、外池委員 欠席委員 青木委員、和田委員、川上委員 コンサルタント ランドブレイン(株) 小久保チーム長、太田主任 事務局 企画政策課：生井課長、石島公共交通整備係長、稲葉主事
議 題	（１）結城市市内巡回バスの実績について（報告） （２）結城市地域公共交通計画の策定について
公開・非公開 の別	公開
傍聴人の数	１名
審 議 内 容	（１）結城市市内巡回バスの実績について（報告） 意見なし （２）結城市地域公共交通計画の策定について （主な委員意見） ○巡回バスの「運行本数を改善してほしい」などの要望があるが、利用は少ないという現実がある。要望があるからとバスの本数を多くしたら、既存のタクシー会社の業務を圧迫することにつながると思うので、慎重に考えていくべきだと思う。 ○巡回バスがあると助かるという声をよく聞く一方で、こういうコースがあったらいいという意見も聞く。もっと利用してもらえるように、もう少し工夫していかなければいけないと思うところはある。 ○巡回バスは、将来的には受益者負担を求めていくべきだと思う。 ○巡回バスやタクシーなどの公共交通を補完するものとして、１,０００円タクシーというものがある。これらも視野に入れて検討したら、選択肢が広がるのではないかな。

	○地域資源として活用できるものはどんなものがあるかを考え、そのうえで、何が結城市に合っているのかを検討し、計画を策定していったほしい。 ○企業の送迎バスや学校のスクールバス等の活用について、貸切バス事業者などにも会議に入っていただき検討していくことも一つだと思う。 ○高齢者等の交通弱者の移動手段の確保というところのウェイトが極めて大きいと思うが、同時に、市民全体としての公共交通についても考えていかなければならない。 ○本市にも一部存在する公共交通空白地をどう埋めるのかについて、計画の中で議論していくべきだと思う。 ○子育て世代の母親から、巡回バスが利用しにくいという意見を度々聞く。「福祉バス」のイメージが強いが、子育て世代にも利用しやすいバスになってもらいたい。
問合せ先 (事務局)	企画財務部 企画政策課 公共交通整備係 T E L 0296-34-0404 (内線) 2054 F A X 0296-32-7123 e - m a i l kikaku@city.yuki.lg.jp
そ の 他	